

区議会文教児童青少年委員との面会メモ

5月18, 19日、文教児童青少年委員の方々に、当局の委託実施計画が提示された段階で、陳情の十分な審議をお願いして参りました。

○副委員長 武田えつこ議員 委員 とや英津子議員（共産党）

・とき：2005年5月18日11:40

・ところ：日本共産党練馬区議団控室

・当方：関さん 水野尾さん 須田さん 伊藤

・内容：

〈 当方からの説明・お願い 〉

：教育委員会からの不採択通知（回答）と4月26日教育委員会傍聴メモをお渡しし、当日の配布資料「区立図書館業務委託実施計画（案）」をご覧頂きました。

：「区立図書館業務委託実施計画（案）」が提出されたその日の委員会において、15～6分の審議で、一括不採択を決定されました。

：具体的な実施計画をもとに、陳情書や補足説明書で私どもが心配している委託化による問題点や区自身が決めている「委託化・民営化の実施基準」（①サービス水準 ②区民ニーズへの柔軟な対応 ③経費の節減 ④雇用創出等地域の活性化）の4項目について、当然検討されるものと考えていましたが、「時代の流れ」として、一括不採択とされました。

：正式な不採択通知を受取りましたが、「委託化することで、より区民のニーズに応えることができ、また図書館業務の効率化が図れるものと考えております。」との理由だけでした。

：これでは、1万余人の署名をさせていただいた方々への報告ができず、困っています。今後、教育委員会に対しては、具体的な説明をお願いして参ります。

：是非、当局の実施計画をもとに、私どもが出している委託化の問題点や心配を充分審議いただき、どのような結論になろうとも、傍聴している区民が、なぜそのような結論になったか、納得はできないまでも、少なくとも理解できるようにお願いしたいのです。

〈 副委員長、委員からのお話 〉

：よく分かりました。

：十分な審議を尽くして参ります。

：情報をお知らせ頂けると、助かります。

*（当会のホームページをご案内しなかったことをお詫びし、メールを差し上げることを約束）

○委員長 宮原 義彦議員（公明党）

・とき：2005年5月18日12:00

・ところ：練馬区議会公明党控室

・当方：関さん 水野尾さん 須田さん 伊藤

・内容：

〈 当方からの説明・お願い 〉

：武田副委員長へと同様の説明・お願いを致しました。

〈 委員長からのお話 〉

：教育委員会は委員みなさんが、一致した見解を持たれたのでしょうか。

：ご要望はよく分かりました。

: 当委員会は、いろいろな意見がありますし、結論は別にして、みなさんがおっしゃるように、十分な審議を致します。

○委員 中島 力議員（自民党）

・と き： 2005 年 5 月 18 日 12:30

・ところ：練馬区議会自由民主党控室

・当 方：関さん 水野尾さん 須田さん 伊藤

・内 容：

〈 当方からの説明・お願い 〉

: 宮原委員長へと同様の説明・お願いを致しました。

〈 委員からのお話 〉

: あなた方は、十分な審議の要請に見えたのですね。それは、よく分かりました。

: 宮原委員長は、温厚な委員会運営をされる方だから、問題ないでしょう。

: 私のところへ職員の方々からも手紙が来るが、結局は自分の職を守ってくれというもので、自分のことしか考えていない。

* 「私どもは、よりよい図書館のために、委託化がよいのか心配を持っており、他に効率がよく、よいサービスを提供できる方法があると提言しているのです。」と説明。

: その点は、私の考えている「よいサービスを効率よく」と同じです。委託すれば、時給 850 円～900 円位で人件費が大幅に下がります。

* 委託先の社員の給与は、おっしゃる通りですが、委託会社への委託料は、時給換算で 1,600 円～1,800 円となっています。（委託実施区の例）これは、現在の図書館協力員への人件費と変わらないのです。

: そうかな？もっと、委託料は安いのではないか。

* むしろ、図書館業務に関係ない職歴の職員が異動で就任する図書館長が、高給なのにマネジメントに問題があるです。ここに、非常勤図書館長を当てれば、よりよい図書館を低い経費で実現できると考えています。

: なるほど。

○委員 橋本 牧議員（生活ネ）

・と き： 2005 年 5 月 18 日 13:00

・ところ：生活者ネットワーク控室

・当 方：関さん 水野尾さん 須田さん 伊藤

・内 容：

〈 当方からの説明・お願い 〉

: 中島委員へと同様の説明・お願いを致しました。

〈 委員からのお話 〉

: 情報がいただきたい。委員会での資料請求については、労使交渉中は遠慮してほしいとの労組からの要請もあるので、難しさがあります。

: 学校図書館を包含した図書館関連の区内ネットワークを構築したら、効率的で子どもや区民にとってサービスの向上につながるかと考えている。グランドデザインを描くために、学校図書館に関係している方々に実態や課題をお伺いしたいのですが、教えて下さい。

* 関さんから、学校図書館の取り組みが進んでいる小学校の実例と学校図書館に取り組んでいる組織の紹介を致しました。

* また、「私たちの望む図書館像」を検討中ですが、「地域の文化をつくる」という項目を挙げております。お話の構想も、その中で検討できればと思います。

○委員 浅沼 敏幸議員（民主無所属）

・と き： 2005 年 5 月 19 日 9:30

・ところ：民主新緑・無所属議員団控室

・当 方：関さん 水野尾さん 須田さん 伊藤

・内 容：

〈 当方からの説明・お願い 〉

：橋本委員へと同様の説明・お願いを致しました。

〈 委員からのお話 〉

：良く審議して下さいということですね。それなら、分かりました。

：私ども会派の委託化に対する基本姿勢がありますので、それはご承知おき下さい。

（ 2005/05/21 伊藤 勝）